

会員数	36,851	(前月比) +113
郵送	8,834	(前月比) ± 0
手配り	25,789	(前月比) +113
協同基金到達額	2,497,198,000円(2/29現在) [前月比 17,696,000増]	
協同基金出資者数	12,789名(2/29現在)	
いのちを守る助け合い募金額	17,000円(2/1~29)	



同仁会から参加したみなさん

止めよう！辺野古埋立て 国会大包囲

国会大包囲に参加して
2月19日に5野党合意が成された直後のため、参加者の意気込みは高く熱気を強く感じました。沖縄出身の各区の選出議員、名護市長のあいさつがあり、「同じチームにプレーヤーと審判がいるような裁判を仕掛けた」と政府の不誠実さと法律の乱用を批判しました。民主主義と地方政治を

国会大包囲に参加して

2月21日(日)沖縄県民に連帯して「止めよう辺野古埋立て」を訴える国会大包囲運動が、2万8000人の参加で行われました。大阪民医連から31人、耳原から7人の参加がありました。

ないがしろにする政治は許さない、このような集会を全国に広げて欲しいと訴えがありました。

稲嶺市長は、国会を包囲する参加者一人ひとりに感謝とお礼を含めて、握手をしてまわられました。今後、辺野古基地建設反対の輪を広げていかなばと、気持ちを新たにしました。

(百舌鳥支部準備会 古賀光政)

医療生協では出資・利用・運営参加、この3つの実践を民主的運営の基本としています。同仁会は前倒産時の総括の一つとして「地域とのかい離」をあげ、医療生協化を方針に掲げました。大阪府との関係もあり、生協化にはいたりませんでした。その考え方は今でも貫かれています。生協法人ではないので「出資金」ではありませんが、「協同基金」に協力していただくことで入会となることを、検討しています。

(三宅徹也)

行政区ごとのブロックへ

「友の会」の活動の大きな柱の一つは、同仁会グループの職員と協力して、健康で生き生きとへらせるまちづくりを推進することです。現在は、例えば鳳クリニックBというように事業所を中心としたBと、南区Bというように行政区のBとの両方があります。これを会員の住まいを基

本に、全て行政区を基本としたBに変えようという内容です。もちろん事業所の運営を共に考えていく、という視点に変わりはありませんが、事業所を中心とした「友の会」から、まちづくり・健康づくりを中心とした「友の会」をより明確にした組織を、職員といっしょにつくってほしいという

世帯会員制から個人会員制へ

また、総会にむけて「世帯会員制から個人会員制へ」、「入会金制から協同基金制へ」の移行についても検討しています。これは2011年の24回総会で問題提起し、総合病院の建設終了後再検討しようとして確認した内容です。

入会金制から協同基金制へ

同仁会グループは「友の会」を「あらゆる活動のパートナー」と捉え、その運営や利用への参加を推進しています。「友の会」もそうした立場で活動を進めています。

総会成功にむけて

支部で、班で
おおい意見を出し合いましより



味や嗜好が一人ひとり違うように、人と人とのつながりも、健康づくりの取り組みも、一人ひとりの思いや願いに応じて活動するのが「友の会」です。今まさに憲法のもとに、人権が尊重される社会と社会保障の充実が求められています。

このような権利と責任は、世帯ではなく本人に帰属するものです。「友の会」では世帯会員制のメリットも十分考慮しつつ、一人ひとりを大切にする意味から、個人会員への移行を検討しています。

聴診器

認知症の人は462万人(2012年)と推定されています。軽度認知機能障害を含めると2025年には700万人に達すると推測されています。誰しもが認知症または介護者になってもおかしくない時代です。▼今年3月1日最高裁で認知症の男性が列車にはねられ死亡した事故で、JR東海が遺族に損害賠償を求めた訴訟で遺族に賠償責任はないとの逆転勝訴の判決を言い渡しました。「被害防止を含む監督と介護は異なり、介護の引き受けと監督の引き受けは区別される」と裁判官は意見を示しました。▼国が示している地域包括ケアでは自助・共助を声高に叫び障がい者本人や家族の努力を求めています。徘徊や妄想など認知症の周辺症状の介護は難しく介護を家族に押し付けるには到底無理があります。社会が介護をどう支えるのか障がい者をどう支えるのかが問われています。さらに今回の事故でいえば、徘徊する高齢者が事故にあわずにすむにはどうすればよかったですか? 認知症患者や障がい者を隔離することなく地域で見守り安心して安全に生活できる地域づくりが求められています。住み慣れた街で健康やかに暮らすには公的援助・行政の責任が求められているのです。